資料１　長崎市芸術文化振興プランにおける取組みについて

長崎市芸術文化振興プランおける位置づけ		R7実施内容			R8実施内容（予定）	
基本方向	施策の柱					
創る	1 芸術文化に触れる機会の創出	（1）身近に芸術文化に触れ、親しむ機会の創出				
		事業名：音楽の魅力発信事業費（R7決算額4,211,263円、R8予算額4,446,000円）				
		アウトリーチコンサート	中央及び地元で活躍する音楽家を数グループに分けて学校などに派遣する出前コンサートを開催。 開催時期：令和7年9月～令和7年12月（計15回） 開催場所：市内小中学校（9回）、ふれあいセンター等（6回） 演奏家派遣内訳：長崎市登録アーティスト（8回）、OBOGアーティスト（3回）、招聘アーティスト（4回）	参加者：957名	アウトリーチコンサート	中央及び地元で活躍する音楽家を数グループに分けて学校などに派遣する出前コンサートを開催。 開催時期：令和8年9月～令和9年3月（計19回） 開催場所：市内小中学校（14回）、ふれあいセンター等（5回） 演奏家派遣内訳：長崎市登録アーティスト（12回）、OBOGアーティスト（3回）、招聘アーティスト（4回）
		-	-	-	プロアーティストアウトリーチ（Nagasaki City Jazz連携事業）	市内で活動する団体に対し、第一線で活躍するプロミュージシャンから直接指導を受ける機会を提供することで、演奏技術や表現力の向上を図るとともに、新たな人材の発掘・育成につなげる。 また、成果発表として、11月に開催されるNagasaki City Jazzの場で演奏し、参加団体の実践的な発表機会を創出するとともに、長崎における音楽文化の魅力発信や賑わいづくりにつなげる。 開催期間：令和8年9月27日～11月15日 実施回数：2団体×4回＝8回 講師：平戸祐介氏（Nagasaki City Jazz総合プロデューサー） 成果発表：Nagasaki City Jazzかもめ広場ステージ ※県実施事業「NAGASAKI NEXT JAZZ ACADEMY」の関連事業として県と連携して実施
		事業名：市民参加舞台公演等開催費（R7決算額10,608,308円、R8予算額1,029,000円）				
		演劇アウトリーチ	演劇に触れる機会の創出や演劇への興味関心を高めることを目的に、学校や地域に講師が直接出向き出前ワークショップを実施。 開催時期：令和7年9月～令和8年3月（計7回） 開催場所：市内小中学校（7回）	参加者：161名	演劇アウトリーチ	演劇に触れる機会の創出や演劇への興味関心を高めることを目的に、学校や地域に講師が直接出向き出前ワークショップを実施。 開催時期：令和8年9月～令和9年3月(計10回) 開催場所：市内小中学校（9回）、放課後児童クラブ（1回）
		-	-	-	演劇アウトリーチ魅力発信動画制作	演劇アウトリーチの実施希望団体が、近年予定数に達していないため、事業内容を紹介する魅力発信動画を制作し、事業に対する理解を促進するとともに応募団体の増加につなげる。
		市民参加舞台公演	令和6年度に実施した戯曲（演劇の台本）講座で長崎市民が書き上げた戯曲のうち、3作品を公募で集まった市民とともに約半年間の稽古を経て上演。 稽古：5月～11月（計67回） 出演者：公募で集まった市民、又は市内で文化活動をしている人 公演場所：ベネックス長崎ブリックホール（大ホール） 上演回数：各作品2回 ※ながさきピース文化祭2025事業（地域文化発信事業）	出演者：22名 観覧者：465名	-	-
		事業名：子ども芸術文化体験事業費（R7決算額6,258,822円、R8予算額5,256,000円）				
		ダンスワークショップ	気軽にダンスに触れることができるヒップホップや親子ダンスのワークショップを実施。 開催時期：ヒップホップ　令和７年８月18日（３回） 親子ダンス　令和８年２月21日（１回） 開催場所：ベネックス長崎ブリックホール（リハーサル室） 参加者数：ヒップホップ 56名、親子ダンス 58人	参加者：114名	ダンスワークショップ	気軽にダンスに触れることができるヒップホップや親子ダンスのワークショップを実施。 開催時期：ヒップホップ　令和8年８月18日（３回） 親子ダンス　令和9年２月（１回） 開催場所：ベネックス長崎ブリックホール（リハーサル室） 参加者数：ヒップホップ 33名
		伝統文化体験教室	小中学生を対象とした日本舞踊・いけばな・箏の体験教室を実施。 開催場所：ベネックス長崎ブリックホール（リハーサル室ほか） 【日本舞踊】 開催時期：令和7年7月22日、28日、8月4日、9日（計4日間） 参加者数：10名 【いけばな】 開催時期：令和7年8月6日、22日（2回） 参加者数：35名 【箏】 開催時期：令和7年7月24日、31日、8月8日、19日、25日、29日（計6日間） 参加者数：5名	参加者：50名	伝統文化体験教室	小中学生を対象とした水墨画・いけばな・箏の体験教室を実施。 開催場所：ベネックス長崎ブリックホール（リハーサル室ほか） 【水墨画】 開催時期：令和8年7月27日（2回） 参加者数：38名 【いけばな】 開催時期：令和9年2月7日、21日（2回） 【箏】 開催時期：令和8年8月24日、9月5日、12日、19日、26日、10月3日（計6日間） 参加者数：8名 成果発表：市民三曲演奏会（10月11日開催）
		こども向け演劇公演	未就学児から楽しめる親子を対象とした演劇公演を開催。 開催時期：令和8年3月７日、８日（3回） 開催場所：ベネックス長崎ブリックホール　リハーサル室	参加者：244名	こども向け演劇公演	未就学児から楽しめる親子を対象とした演劇公演を開催。 開催時期：令和9年2月7日（2回） 開催場所：長崎市チトセピアホール
		親子向けコンサート	未就学児から楽しめる親子を対象としたクラシックコンサートを開催。 開催時期：令和7年11月10日（1回） 開催場所：チトセピアホール 出演者：長崎市音楽アウトリーチ事業登録アーティスト	参加者：35名	親子向けコンサート	未就学児から楽しめる親子を対象としたクラシックコンサートを開催。 開催時期：令和9年2月（１回） 開催場所：未定 出演者：長崎市音楽アウトリーチ事業登録アーティストOBOG
		こども演劇体験教室	7日間で演劇の稽古や衣装・小道具作りを経験し、最終日には発表会を実施。 開催時期：令和7年8月12日、21日、22日、27日～30日（計７日間） 開催場所：ベネックス長崎ブリックホール（国際会議場ほか）	参加者：15名 観覧者：53名	-	-
		デジタルアート体験教室	小・中学生を対象にした映像制作セミナー及びアプリケーションを活用した映像・ポスター制作体験教室を開催。 開催時期：令和8年3月7日 開催場所：ベネックス長崎ブリックホール（会議室）	参加者：19名	デジタルアート体験教室	小・中学生を対象にした映像制作セミナー及びアプリケーションを活用した映像・ポスター制作体験教室を開催。 なお、実施にあたっては大学生（長崎大学）との連携を予定しており、制作した映像・ポスターのアウトプット方法についても検討中。 開催時期：令和8年12月12日（予定） 開催場所：未定

事業名：広報宣伝費（R7決算額4,612,870円、R8予算額6,141,000円）				
Nagasaki まちなか 文化祭	まちなかを舞台に市民が出演する音楽やパフォーマンスのステージおよびまちなか劇場（演劇）、美術のワークショップを行うまちなか美術館を開催する。 開催時期：令和7年11月22日、23日 開催場所：ベルナード観光通り特設ステージ 内容： ・音楽及びパフォーマンスのステージ ・美術（まちなか美術館）：平和の願いを込めた折り鶴アートの制作・展示 ・演劇（まちなか劇場）：浜町周辺のお店等に関する物語の上演 ※ながさきピース文化祭2025事業（地域文化発信事業）	出演者：186名 観覧者：1,438名	Nagasaki まちなか 文化祭	まちなかを舞台に市民が出演する音楽やパフォーマンスなどのステージおよびまちなか劇場、まちなか美術館を開催する。（R8年度から委託事業として開催） 開催時期：令和8年11月23日 開催場所：ベルナード観光通り特設ステージほか 内容： ・音楽およびパフォーマンスなどのステージ ・美術（まちなか美術館）：文化団体の作品展示など ・演劇（まちなか劇場）：小学生を対象とした演技ミニワークショップ、映像作品の制作・上映
事業名：マダム・バタフライフェスティバル開催費負担金（R7決算額10,205,774円、R8予算額2,000,000円）				
長崎ブッチーニフェスティバル2025	オペラコンサート、たのシックフェスティバル及びマダム・バタフライ国際コンクールの3つのイベントを開催。 時期：令和7年9月27、28日 場所：ベネックス長崎ブリックホール（大ホール、国際会議場ほか） 内容： 【オペラコンサート】 　オペラ鑑賞が初めての方や子どもたちに分かりやすく楽しむことができるよう、音楽ものがたりに仕立て、物語や曲の解説を交えたオペラコンサート 【たのシックフェスティバル】 　楽器の体験教室や楽器を使ったリズム遊び、ミニコンサートなど、子どもから大人まで気軽に音楽や楽器に親しむことができる音楽ワークショップ 【マダム・バタフライ国際コンクール】 　長崎が舞台のオペラ「マダム・バタフライ」をテーマとした声楽の国際コンクール ※ながさきピース文化祭2025事業（地域文化発信事業）	入場者：2,126名 出演者：296名	マダム・バタフライフェスティバル	オペラコンサート及びたのシックフェスティバルを開催。 時期：令和9年1月30、31日 場所：ベネックス長崎ブリックホール（国際会議場ほか） 内容： 【オペラコンサート】 　オペラ鑑賞が初めての方や子どもたちに分かりやすく楽しむことができるよう、音楽ものがたりに仕立て、物語や曲の解説を交えたオペラコンサート 【たのシックフェスティバル】 　楽器の体験教室や楽器を使ったリズム遊び、ミニコンサートなど、子どもから大人まで気軽に音楽や楽器に親しむことができる音楽ワークショップ
事業名：ブリックホール運営費（R7決算額319,258,636円、R8予算額322,533,000円）				
ラウンジコンサート	市民が出演する入場無料のコンサートを行う。（指定管理業務） 時期：令和7年7月～令和8年3月（9回） 場所：ベネックス長崎ブリックホール3階ラウンジ 出演団体数：36団体	観覧者：819名	ラウンジコンサート	市民が出演する入場無料のコンサートを行う。（指定管理業務） 時期：令和8年7月～令和9年3月（9回） 場所：ベネックス長崎ブリックホール3階ラウンジ 出演団体数：36団体
ブリックホール探検隊（バックステージツアー）	小中学生や親子を対象としたホールの舞台裏を紹介するバックステージツアー。 時期：令和7年7月30日 場所：ベネックス長崎ブリックホール大ホール	参加者：52名	ブリックホール探検隊（バックステージツアー）	小中学生や親子を対象としたホールの舞台裏を紹介するバックステージツアー。 時期：令和7年7月30日 場所：ベネックス長崎ブリックホール大ホール 参加者：71名
ながさき子ども文化ミーティング【県との共催事業】				
ながさき子ども文化ミーティング	長崎県と連携し、地域の様々な場で芸術文化活動ができることを子どもや保護者に知ってもらい、子どもの芸術文化活動のきっかけを作るため、芸術文化の体験ワークショップ（ダンス、和装、音楽、美術、茶道など7分野）や活動を行っている団体の活動紹介、発表ステージなどを開催する。 時期：令和8年2月8日 場所：ベネックス長崎ブリックホール（大ホール、国際会議場ほか）	参加者：760名	－	※R8年度は県央地区で開催
NHKのど自慢【NHKとの共催事業】				
－	－	－	NHK のど自慢	毎年度、全国各地の文化ホール等で数多く開催されている全国放送の長寿番組である「NHKのど自慢」を、NHK長崎放送局との共催により開催する。 開催時期：（本選）令和8年12月6日、（予選）令和8年12月5日 開催場所：ベネックス長崎ブリックホール 出演者：予選を通過した20組程度 ゲスト：前川清、徳永ゆうき
（2）質の高い芸術文化の鑑賞機会の充実				
事業名：音楽の魅力発信事業費（R7決算額4,211,263円、R8予算額4,446,000円）				
【再掲】 アウトリーチコンサート	中央及び地元で活躍する音楽家を数グループに分けて学校などに派遣する出前コンサートを開催。 開催時期：令和7年9月～令和7年12月（計15回） 開催場所：市内小中学校（9回）、ふれあいセンター等（6回） 演奏家派遣内訳：長崎市登録アーティスト（8回）、OBOGアーティスト（3回）、招聘アーティスト（4回）	参加者：957名	【再掲】 アウトリーチコンサート	中央及び地元で活躍する音楽家を数グループに分けて学校などに派遣する出前コンサートを開催。 開催時期：令和8年9月～令和9年3月（計19回） 開催場所：市内小中学校（14回）、ふれあいセンター等（5回） 演奏家派遣内訳：長崎市登録アーティスト（12回）、OBOGアーティスト（3回）、招聘アーティスト（4回）
ガラコンサート	アウトリーチコンサートに出演した演奏家が一堂に会して演奏を行うコンサートを実施。 時期：令和8年2月1日 会場：ベネックス長崎ブリックホール　国際会議場	入場者：189名	－	－
事業名：子ども芸術文化体験事業費（R7決算額6,258,822円、R8予算額5,256,000円）				
【再掲】 こども向け演劇公演	未就学児から楽しめる親子を対象とした演劇公演を開催。 開催時期：令和8年3月7日、8日（3回） 開催場所：ベネックス長崎ブリックホール　リハーサル室	参加者：244名	【再掲】 こども向け演劇公演	未就学児から楽しめる親子を対象とした演劇公演を開催。 開催時期：令和9年2月7日（2回） 開催場所：長崎市チトセピアホール

事業名：マダム・バタフライフェスティバル開催費負担金（R7決算額10,205,774円、R8予算額2,000,000円）				
【再掲】 長崎ブッチーニフェスティバル2025	オペラコンサート、たのシックフェスティバル及びマダム・バタフライ国際コンクールの3つのイベントを開催。 時期：令和7年9月27、28日 場所：ベネックス長崎ブリックホール（大ホール、国際会議場ほか） 内容： 【オペラコンサート】 　オペラ鑑賞が初めての方や子どもたちに分かりやすく楽しむことができるよう、音楽ものがたりに仕立て、物語や曲の解説を交えたオペラコンサート 【たのシックフェスティバル】 　楽器の体験教室や楽器を使ったリズム遊び、ミニコンサートなど、子どもから大人まで気軽に音楽や楽器に親しむことができる音楽ワークショップ 【マダム・バタフライ国際コンクール】 　長崎が舞台のオペラ「マダム・バタフライ」をテーマとした声楽の国際コンクール ※ながさきピース文化祭2025事業（地域文化発信事業）	入場者：2,126名 出演者：296名	【再掲】 マダム・バタフライフェスティバル	オペラコンサート及びたのシックフェスティバルを開催。 時期：令和9年1月30、31日 場所：ベネックス長崎ブリックホール（国際会議場ほか） 内容： 【オペラコンサート】 　オペラ鑑賞が初めての方や子どもたちに分かりやすく楽しむことができるよう、音楽ものがたりに仕立て、物語や曲の解説を交えたオペラコンサート 【たのシックフェスティバル】 　楽器の体験教室や楽器を使ったリズム遊び、ミニコンサートなど、子どもから大人まで気軽に音楽や楽器に親しむことができる音楽ワークショップ
事業名：ブリックホール運営費（R7決算額319,258,636円、R8予算額322,533,000円）				
－	－	－	NAGASAKI JAZZ& CLASSIC FESTIVAL （指定管理者自主事業の協賛）	世界的ピアニスト辻井伸行氏、新進気鋭のトランペット奏者松井秀太郎氏をはじめ日本を代表するアーティストが長崎に集結し、地元アーティストも参加し、ジャズとクラシックを融合した新たな音楽祭を開催。 開催時期：令和8年10月9日～12日 実施場所：【9日】長崎市立西町小学校 　　【10日】ベネックス長崎ブリックホール、長崎県美術館 　　【11日】ベネックス長崎ブリックホール 　　【12日】十八親和ホール・長崎創楽堂 内容： 【9日】ジャズクラ音楽教室（音楽で遊ぼう） 　辻井氏と松井氏が小学生に音を楽しむ特別な機会を届ける教室を開催 【10日～12日】コンサート 　各会場で有料公演6公演と無料公演6公演を開催
（3）平和の文化を発信する機会の創出				
長崎平和祈念国際音楽祭【RICCS Project Re-Memberとの共催事業】				
国連と追悼する戦後（被爆）80周年平和コンサート	被爆80周年の節目に、国際連合本部や日本の国連大使などの公式メッセージを被爆地の市民の方々に届け、世界的な視点で平和を考え、祈る平和コンサートを開催。 開催時期：令和7年5月25日 開催場所：ベネックス長崎ブリックホール国際会議場 内容： ・国連および国連大使による被爆地への公式メッセージ紹介、メッセージ交換セレモニー ・若い世代との平和対話 ・演奏及び合唱	出演者：120名 観覧者：350名	長崎平和祈念国際音楽祭2026 ※R8から名称変更	国際平和デー（9月21日）にあわせ、国際連合本部や日本の国連大使などの公式メッセージを被爆地の市民の方々に届け、世界的な視点で平和を考え、祈る平和コンサートを開催。 開催時期：令和8年9月21日 開催場所：ベネックス長崎ブリックホール大ホール 内容： ・国連および国連大使による被爆地への公式メッセージ紹介、メッセージ交換セレモニー ・若い世代との平和対話 ・演奏及び合唱 出演者：約250名 観覧者：約1,100名
国連合唱団日本国加盟70周年記念平和コンサート事業【平和コンサート事業2026長崎実行委員会との共催事業】				
－	－	－	国連合唱団日本国加盟70周年記念平和コンサート事業	国連職員によって構成される多国籍合唱団「国連合唱団（U.N. SRC Singers）」約30名が来日。 加盟各国の民族音楽や平和をテーマにした楽曲を、様々な国の言葉で歌唱し、平和文化の促進と、世界唯一の被爆国民である日本人の世界平和を発信する。 開催時期：令和8年10月14日～16日 実施場所：【14日】ベネックス長崎ブリックホール国際会議場 　　【15日】長崎県美術館 　　【16日】市内高校 　　※一般公開は14日のみ 内容： 【14日】オープニングセレモニー・ウェルカムパーティー 　国連合唱団のメンバー紹介や長崎にゆかりあるアーティストのパフォーマンス 【15日】平和コンサート 　国連合唱団が平和のメッセージを込めた歌を披露 【16日】市内高校との国際交流イベント
ハーバード・ラドクリフ管弦楽団長崎公演【ハーバード・ラドクリフ管弦楽団との共催事業】				
－	－	－	ハーバード・ラドクリフ管弦楽団長崎公演	ハーバード大学の学生で構成される「ハーバード・ラドクリフ管弦楽団」の長崎公演。ジュニアオーケストラながさき及び純心中学校女子高等学校音楽部との共演や平和公園・原爆資料館の見学、長崎北高校オーケストラ部との交流会も併せて実施。 開催時期：令和8年5月23日 開催場所：ベネックス長崎ブリックホール大ホール 観覧者数：940名
（4）デジタル技術を活用した芸術文化に触れ、親しむ機会の創出				
事業名：子ども芸術文化体験事業費（R7決算額6,258,822円、R8予算額5,256,000円）				
【再掲】 デジタルアート体験教室	小・中学生を対象にした映像制作セミナー及びアプリケーションを活用した映像・ポスター制作体験教室を開催する。 開催時期：令和8年3月7日 開催場所：ベネックス長崎ブリックホール（会議室）	参加者：19名	【再掲】 デジタルアート体験教室	小・中学生を対象にした映像制作セミナー及びアプリケーションを活用した映像・ポスター制作体験教室を開催。 なお、実施にあたっては大学生（長崎大学）との連携を予定しており、制作した映像・ポスターのアウトプット方法についても検討中。 開催時期：令和8年12月12日（予定） 開催場所：未定

2 芸術文化活動を行う機会の創出	**（1）市民の芸術文化活動を発表する場の充実**				
	事業名：広報宣伝費（R7決算額4,612,870円、R8予算額6,141,000円）				
	【再掲】 Nagasaki まちなか 文化祭	まちなかを舞台に市民が出演する音楽やパフォーマンスのステージおよびまちなか劇場（演劇）、美術のワークショップを行うまちなか美術館を開催する。 開催時期：令和7年11月22日、23日 開催場所：ベルナード観光通り特設ステージ 内容： ・音楽及びパフォーマンスのステージ ・美術（まちなか美術館）：平和の願いを込めた折り鶴アートの制作・展示 ・演劇（まちなか劇場）：浜町周辺のお店等に関する物語の上演 ※ながさきピース文化祭2025事業（地域文化発信事業）	出演者：186名 観覧者：1,438名	【再掲】 Nagasaki まちなか 文化祭	まちなかを舞台に市民が出演する音楽やパフォーマンスなどのステージおよびまちなか劇場、まちなか美術館を開催する。（R8年度から委託事業として開催） 開催時期：令和8年11月23日 開催場所：ベルナード観光通り特設ステージほか 内容： ・音楽およびパフォーマンスなどのステージ ・美術（まちなか美術館）：文化団体の作品展示など ・演劇（まちなか劇場）：小学生を対象とした演技ミニワークショップ、映像作品の制作・上映
	事業名：市民参加舞台公演等開催費（R7決算額10,608,308円、R8予算額1,029,000円）				
	【再掲】 市民参加 舞台公演	令和6年度に実施した戯曲（演劇の台本）講座で長崎市民が書き上げた戯曲のうち、3作品を公募で集まった市民とともに約半年間の稽古を経て上演。 稽古：5月～11月（計67回） 出演者：公募で集まった市民、又は市内で文化活動をしている人 公演場所：ベネックス長崎ブリックホール（大ホール） 上演回数：各作品2回 ※ながさきピース文化祭2025事業（地域文化発信事業）	出演者：22名 観覧者：465名	－	－
	事業名：ブリックホール運営費（R7決算額319,258,636円、R8予算額322,533,000円）				
	【再掲】 ラウンジ コンサート	市民（音楽家）が出演する入場無料のコンサートを行う。（指定管理業務） 時期：令和7年7月～令和8年3月（9回） 場所：ベネックス長崎ブリックホール3階ラウンジ 出演団体数：36団体	観覧者：819名	【再掲】 ラウンジ コンサート	市民（音楽家）が出演する入場無料のコンサートを行う。（指定管理業務） 時期：令和8年7月～令和9年3月（9回） 場所：ベネックス長崎ブリックホール3階ラウンジ 出演団体数：36団体
	（2）文化団体等との連携・協力による芸術文化活動機会の創出				
	事業名：市民文化団体共催費負担金（R7決算額1,330,000円、R8予算額1,440,000円）				
	市民美術展	本市における美術鑑賞と美術作品発表の機会を創出。 開催場所：長崎県美術館　県民ギャラリー 【前期】 開催期間：令和7年11月27日（木）～12月4日（木）（8日間） 部門：日本画、洋画、水墨画、デザイン&クリエイティブ、ジュニア書写 【後期】 開催日時：令和7年12月6日（土）～14日（日）（8日間） 部門：南画、書、写真、工芸、ジュニア絵画	出品数： 35,839点 入場者： 7,378名	市民美術展	本市における美術鑑賞と美術作品発表の機会を創出。 開催場所：長崎県美術館　県民ギャラリー 【前期】 開催期間：令和8年11月19日（木）～11月27日（金）（8日間） 部門：日本画、洋画、水墨画、デザイン&クリエイティブ、ジュニア書写 【後期】 開催日時：令和8年11月29日（日）～12月6日（日）（8日間） 部門：南画、書、写真、工芸、ジュニア絵画
	市民 いけばな展	市内のいけばな団体が合同で出瓶する機会を提供するとともに市民にいけばなを鑑賞する場を創出。また、日本を代表する華道家の大作や県内各地で活動している団体の作品を展示。 時期：令和７年１１月２２日～２４日（3日間） 場所：ベネックス長崎ブリックホール（国際会議場） ※ながさきピース文化祭2025事業（分野別交流事業）「いけばなの祭典」として実施	入場者： 5,855名	－	※令和8年度は休止
	市民演劇祭	市内の演劇団体が集まり。日頃の活動の成果を発表する機会を提供する。 開催時期：令和8年3月14日、15日、20日、21日、22日（５日間） 開催場所：チトセピアホール	出演者：47名 入場者：861名	市民演劇祭	市内の演劇団体が集まり。日頃の活動の成果を発表する機会を提供する。 時期：令和9年3月13日、14日、20日、21日、22日（５日間） 場所：チトセピアホール
	市民 三曲演奏会	市内の尺八・箏・三絃の各流派、団体が一堂に会し、我が国古来の伝統文化としての三曲の演奏会を開催。 時期：令和7年10月5日（日） 場所：ベネックス長崎ブリックホール（大ホール） ※ながさきピース文化祭2025事業（分野別交流事業）「全国邦楽合奏フェスティバル in 長崎」として実施	出演者：946名 入場者：818名	市民三曲演奏会	市内の尺八・箏・三絃の各流派、団体が一堂に会し、我が国古来の伝統文化としての三曲の演奏会を開催。 時期：令和8年10月11日（日） 場所：長崎市民会館文化ホール
	市民音楽祭	長崎市内の音楽団体の発表と交流を図る音楽祭を開催するとともに、平和のメッセージを込めた作品を合同演奏で披露。 開催時期：令和7年10月19日 開催場所：ベネックス長崎ブリックホール（大ホール） 出演団体数：30団体 ※ながさきピース文化祭2025事業（地域文化発信事業）及び被爆80周年祈念事業	入場者：1,617名 出演者：818名	市民音楽祭	長崎市内の音楽団体の発表と交流を図る音楽祭。合唱、器楽の演奏やクラシックギターのゲスト演奏、混声合唱合同演奏を披露する。 開催時期：令和８年10月25日 開催場所：ベネックス長崎ブリックホール（大ホール） 出演団体数：30団体
	事業名：マダム・バタフライフェスティバル開催費負担金（R7決算額10,205,774円、R8予算額2,000,000円）				
	【再掲】 長崎プッチーニフェスティバル2025	オペラコンサート、たのシックフェスティバル及びマダム・バタフライ国際コンクールの3つのイベントを開催。 時期：令和7年9月27、28日 場所：ベネックス長崎ブリックホール（大ホール、国際会議場ほか） 内容： 【オペラコンサート】 　オペラ鑑賞が初めての方や子どもたちに分かりやすく楽しむことができるよう、音楽ものがたりに仕立て、物語や曲の解説を交えたオペラコンサート 【たのシックフェスティバル】 　楽器の体験教室や楽器を使ったリズム遊び、ミニコンサートなど、子どもから大人まで気軽に音楽や楽器に親しむことができる音楽ワークショップ 【マダム・バタフライ国際コンクール】 　長崎が舞台のオペラ「マダム・バタフライ」をテーマとした声楽の国際コンクール。 ※ながさきピース文化祭2025事業（地域文化発信事業）	入場者：2,126名 出演者：296名	【再掲】 マダム・バタフライフェスティバル	オペラコンサート及びたのシックフェスティバルを開催。 時期：令和9年1月30、31日 場所：ベネックス長崎ブリックホール（国際会議場ほか） 内容： 【オペラコンサート】 　オペラ鑑賞が初めての方や子どもたちに分かりやすく楽しむことができるよう、音楽ものがたりに仕立て、物語や曲の解説を交えたオペラコンサート 【たのシックフェスティバル】 　楽器の体験教室や楽器を使ったリズム遊び、ミニコンサートなど、子どもから大人まで気軽に音楽や楽器に親しむことができる音楽ワークショップ
	事業名：長崎県美術展覧会開催費負担金（R7決算額225,000円、R8予算額225,000円）				
	長崎県美術展	県内最大の公募展として7部門の作品を募集し、展覧会を実施。 開催期間：令和7年9月28日～11月30日 部門：日本画、洋画、デザイン、工芸、写真、書、彫刻（計7部門） 開催場所：長崎県美術館、島瀬美術センター、諫早市美術・歴史館、壱岐の島ホール、東彼杵町総合会館	出品数：1,342点 入場者： 12,354名	長崎県美術展	県内最大の公募展として7部門の作品を募集し、展覧会を実施。 開催期間：令和8年9月20日～11月22日 部門：日本画、洋画、デザイン、工芸、写真、書、彫刻（計7部門） 開催場所：長崎県美術館、島瀬美術センター、諫早市美術・歴史館、石油備蓄記念館、波佐見町講堂

支える	3 文化施設の整備	**（1）市内の文化施設等の有効利用に向けた整備**				
		事業名：ブリックホール運営費（R7決算額319,258,636円、R8予算額322,533,000円）				
		ブリックホール運営	指定管理によるブリックホールの運営、修繕等を実施。 指定管理期間：令和7年4月1日～令和12年3月31日（5年間） 指定管理者：長崎文化振興共同事業体	利用者： 288,744名	ブリックホール運営	指定管理によるブリックホールの運営、修繕等を実施。 指定管理期間：令和7年4月1日～令和12年3月31日（5年間） 指定管理者：長崎文化振興共同事業体
		事業名：ブリックホール施設整備費（R7決算額6,347,000円、R8予算額366,200,000円）				
		ブリックホール施設整備	経年劣化に伴い、利用の支障となる機器等の維持補修を実施。 【令和７年度実施分】 ・熱源制御電磁流量計交換工事 ・大ホール吊物バトン駆動部更新工事（７）（R7年度契約→R8年4月～5月現場工事） ・吸収式冷温水機冷却塔分解整備工事（R7年度契約→R8年4月～5月現場工事）	－	ブリックホール施設整備	経年劣化に伴い、利用の支障となる機器等の維持補修を実施。 【令和8年度実施分】 ・大ホール吊物バトン駆動部更新工事（７）（R7年度契約→R8年4月～5月現場工事） ・吸収式冷温水機冷却塔分解整備工事（R7年度契約→R8年4月～5月現場工事） ・大ホール吊物バトン駆動部更新工事（８） ・自動火災放置設備更新工事
		事業名：チトセピアホール運営費（R7決算額36,538,065円、R8予算額37,551,000円）				
		チトセピアホール運営	指定管理によるチトセピアホールの運営、修繕等を実施。 指定管理期間：令和7年4月1日～令和12年3月31日（5年間） 指定管理者：有限会社ステージサービス	利用者： 27,363名	チトセピアホール運営	指定管理によるブリックホールの運営、修繕等を実施。 指定管理期間：令和7年4月1日～令和12年3月31日（5年間） 指定管理者：有限会社ステージサービス
		事業名：チトセピアホール施設整備費（R7決算額29,260,000円、R8予算額17,200,000円）				
		チトセピアホール施設整備	経年劣化に伴い、利用の支障となる機器等の維持補修を実施。 【令和７年度実施分】 ・シーリングスポットライト更新工事 ・吊物機構装置修繕	－	チトセピアホール施設整備	経年劣化に伴い、利用の支障となる機器等の維持補修を実施。 【令和8年度実施分】 ・移動観覧席制御システム等改修
		事業名：遠藤周作文学館運営（R7決算額30,985,522円、R8予算額39,048,000円）				
		遠藤周作に関する魅力発信	（１）企画展 遠藤周作についての様々な切り口のテーマで展示を企画し展覧会を開催。 「遠藤周作と狐狸庵―おどけと哀しみが交わるところ―」 会期：令和７年３月８日～令和９年2月24日 （２）文学講座 遠藤周作や文学等の専門家を講師に招き、遠藤周作の理解を深める。 （年３回） 第１回　テーマ：「戦後の遠藤周作―小説家への道程」 講師：長濱　拓磨氏（京都外国語大学教授） 時期：令和７年７月２６日（土） 場所：遠藤周作文学館　思索空間アンシャンテ 参加者：２２名 第２回　テーマ：「遠藤周作の文学―長崎を舞台とした作品から―」 講師：下野　孝文氏（長崎県立大学名誉教授） 時期：令和８年１月２４日（土） 場所：遠藤周作文学館　思索空間アンシャンテ 参加者：１７名 第３回　テーマ：「遠藤周作と清水崑～「狐狸庵閑話　人情編」がつなぐ交流～」 講師：入江　清佳氏（長崎学研究所学芸員） 時期：令和８年３月２１日（土） 場所：遠藤周作文学館　思索空間アンシャンテ 参加者：１２名 （３）映画上映会 遠藤周作原作の映画等の上映会を実施し、遠藤文学に親しむ機会を創出する。（年２回） 第１回　上映作品：遠藤周作原作「真夜中の招待状」 時　　期：令和７年９月１５日（月・祝） 場　　所：ベネックス長崎ブリックホール　国際会議場 参加者：251名 第２回　上映作品：「街の灯」 時　　期：令和８年１月１７日（土） 場　　所：チトセピアホール 参加者：213名 （４）タベのレコード鑑賞会 遠藤周作文学館収蔵のレコード等を活用し、作家の遺品を通してその人柄に親しむとともに、外海の自然の魅力を堪能する機会を創出する。 （年１回） 時期：令和７年９月２０日（土） 場所：遠藤周作文学館　思索空間アンシャンテ 参加者：31名 （５）遠藤周作を偲ぶ一日 遠藤周作の命日9月29日の時期にあわせ、講演会等のイベントを実施し、作家の遺徳を偲ぶ機会を創出。 時期：令和７年１０月１１日（土） 場所：ベネックス長崎ブリックホール　国際会議場 内容：遠藤周作原作ドラマ「女の一生・キクの場合」上映 トークショー、ラウンジコンサート等実施 参加者：311名 ※ながさきピース文化祭地域文化発信事業として実施 （６）遠藤周作と小説「沈黙」の舞台をめぐるバスツアー 遠藤周作が小説『沈黙』の舞台とした外海地区の関連スポットを長崎市遠藤周作文学館学芸員の案内で巡り、長崎の文学（芸術）と文化、歴史を堪能する。（R7年度のみ） 時期：令和７年１１月１５日（土） 場所：外海地区一円 参加者：19名 ※ながさきピース文化祭地域文化発信事業として実施	入館者： 15,364名		（１）企画展 遠藤周作についての様々な切り口のテーマで展示を企画し展覧会を開催。 「遠藤周作没後30年記念企画展―『沈黙』と日本人の心に響く母なる神―」 会期：令和9年２月２７日～令和１０年９月１３日 （２）文学講座 遠藤周作や文学等の専門家を講師に招き、遠藤周作の理解を深める。 （年２回） 第１回　テーマ：「遠藤周作と植民都市大連」 講師：関根　謙氏（三田文学副理事長、慶應義塾大学名誉教授） 時期：令和８年９月２６日（土） 場所：出津地区ふれあいセンター　ホール 参加者：61名 第２回　冬頃実施予定（内容未定） （３）映画上映会 遠藤周作原作の映画等の上映会を実施し、遠藤文学に親しむ機会を創出する。（年１回）開催時期未定 （４）タベのレコード鑑賞会 遠藤周作文学館収蔵のレコード等を活用し、作家の遺品を通してその人柄に親しむとともに、外海の自然の魅力を堪能する機会を創出する。 （年１回）開催時期未定 （５）遠藤周作を偲ぶ一日 遠藤周作の命日9月29日の時期にあわせ、講演会等のイベントを実施し、作家の遺徳を偲ぶ機会を創出。 時期：令和8 年１１月１４日（土） 場所：遠藤周作文学館・出津地区ふれあいセンター 内容：講演会（作家・朝井まかて氏）、音楽イベント、囲碁イベント等 （６）遠藤周作文学館グランドピアノ受納セレモニー 遠藤周作が実際に所有・使用していたグランドピアノの受納にあたり、セレモニーを実施。（R８年度のみ） 時期：令和８年４月４日（土） 場所：長崎市遠藤周作文学館　エントランスホール 参加者：29名	
		事業名：遠藤周作文学館整備事業費（R7決算額1,859,000円、R8予算額18,300,000円）				
		遠藤周作文学館施設整備	経年劣化に伴い、利用の支障となる機器等の維持補修を行う。 【令和７年度実施分】 ・防災設備（自動火災報知設備）改修工事	－	遠藤周作文学館施設整備	経年劣化に伴い、利用の支障となる機器等の維持補修を行う。 【令和8年度実施分】 ・給水設備改修工事
		（2）新たな文化施設整備に向けた検討				
		事業名：文化振興推進活動費（R7決算額2,860,417円、R8予算額4,391,000円）				
		文化振興審議会	新たな文化施設の整備に向けた審議会を開催。 開催回数：3回	－	文化振興審議会	新たな文化施設の整備に向けた審議会を開催。
		導入可能性調査	市庁舎本館跡地等における新たな文化施設等の整備を進めるため、令和6年度に実施したサウンディング調査で得られた情報をもとに、より具体的な事業実施に向けた導入可能性調査を実施。	－	導入可能性調査	市庁舎本館跡地等における新たな文化施設等の整備を進めるため、令和6年度に実施したサウンディング調査で得られた情報をもとに、より具体的な事業実施に向けた導入可能性調査を行う。 実施期間：令和7年12月～令和8年12月 ※予算は市庁舎跡地整備室

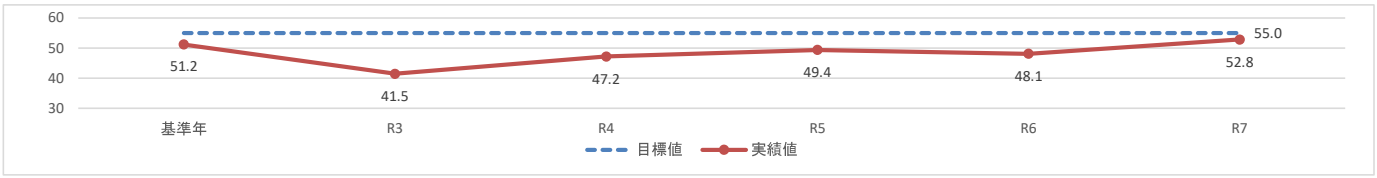
4 市民の芸術文化活動への支援	**（1）芸術文化活動に対する助成・奨励制度の充実**				
	事業名：芸術文化活動助成事業費（R7決算額2,441,000円、R8予算額2,100,000円）				
	芸術文化 活動助成金	対象団体：市内の文化団体や複数で組織する実行委員会等、合併地区における文化協会等 助成額：１事業につき30万円を限度 対象事業：①舞台公演や美術展等の芸術文化活動、②合併地区の文化の振興並びに地域コミュニティの醸成に寄与できると認められる事業 採択件数：14件（申請件数20件） 内訳：音楽7件、伝統芸能3件、舞踊2件、演劇1件、芸能1件 長崎市芸術文化活動助成金交付審査会（附属機関、委員5名）の意見を踏まえ決定する。	－	芸術文化 活動助成金	対象団体：市内の文化団体や複数で組織する実行委員会等、合併地区における文化協会等 助成額：１事業につき20万円を限度（R8から上限額20万円に変更） 対象事業：①舞台公演や美術展等の芸術文化活動、②合併地区の文化の振興並びに地域コミュニティの醸成に寄与できると認められる事業 採択件数：13件（申請件数17件） 内訳：音楽10件、演劇1件、文芸：1件、その他：1件 長崎市芸術文化活動助成金交付審査会（附属機関、委員5名）の意見を踏まえ決定する。
	事業名：芸術文化大会出場奨励事業費（R7決算額1,471,000円、R8予算額2,426,000円）				
	芸術文化大会出場奨励金	対象： ①市内在住の小学生、中学生、または高校生 ②市内在住の小学生、中学生、または高校生が所属する団体における市内在住の指導者または引率者 交付金額（一人当たり）： ①国際大会（国内は全国大会に準じる） 30,000円 ②全国大会（東海地区以東） 20,000円 ③全国大会（近畿地区以西） 15,000円 ④全国大会（九州大会、県内は除く） 5,000円 ⑤九州大会（沖縄地区） 15,000円 ⑥九州大会（県内は除く） 5,000円 ⑦県大会（市内は除く） 1,000円 令和7年度交付件数：122件 （分野別内訳：音楽55件、舞踊16件、美術2件、伝統芸能21件、国民娯楽10件、その他18件）	－	芸術文化大会出場奨励金	対象： ①市内在住の小学生、中学生、または高校生 ②市内在住の小学生、中学生、または高校生が所属する団体における市内在住の指導者または引率者 交付金額（一人当たり）： ①国際大会（国内は全国大会に準じる） 30,000円 ②全国大会（東海地区以東） 20,000円 ③全国大会（近畿地区以西） 15,000円 ④全国大会（九州大会、県内は除く） 5,000円 ⑤九州大会（沖縄地区） 15,000円 ⑥九州大会（県内は除く） 5,000円 ⑦県大会（市内は除く） 1,000円 令和8年度交付件数（9月24日時点）：87件 （分野別内訳：音楽47件、舞踊19件、国民娯楽13件、伝統芸能2件、その他6件）
	（2）芸術文化に関する情報発信の充実				
	事業名：広報宣伝費（R7決算額4,612,870円、R8予算額6,141,000円）				
	ながさき情報倶楽部Switch！制作	地域で活動するアーティストの紹介や市内の文化イベント情報を掲載した情報誌を発行する。（年6回発行、各号11,000部） 配布先：市内公共施設、銀行、郵便局など	－	ながさき情報倶楽部Switch！制作	地域で活動するアーティストの紹介や市内の文化イベント情報を掲載した情報誌を発行する。（年6回発行、各号7,500部） 配布先：市内公共施設、銀行、郵便局など
	広告媒体を使ったPR	各種事業のイメージ・対象に合ったチラシ・パンフレット等印刷物の制作や効果的な広告媒体を使ったＰＲを実施する。 内容：SNSでの配信（X広告、インスタグラム告知等）、ココウォークでのプレイベントの実施、テレビ番組でのPR、CM放送など	－	広告媒体を使ったPR	各種事業のイメージ・対象に合ったチラシ・パンフレット等印刷物の制作や効果的な広告媒体を使ったＰＲを実施する。 内容：SNSでの配信、Tverでの広告配信、屋外ビジョンでの放映、テレビ番組でのPR、CM放送など
	事業名：文化振興推進活動費（R7決算額2,860,417円、R8予算額4,391,000円）				
	芸術文化専用ホームページ「ながさき文化のひろば」	芸術文化に係る情報発信を行い、市民の文化に関わる機会の促進や交流を推進する。 令和7年度閲覧数：63,672回	－	芸術文化専用ホームページ「ながさき文化のひろば」	芸術文化に係る情報発信を行い、市民の文化に関わる機会の促進や交流を推進する。 令和8年度閲覧数：24,859回（令和8年4月1日～令和8年8月31日）

5 芸術文化を担う人材の育成	（1）芸術文化を担う次世代の育成					
	事業名：音楽の魅力発信事業費（R7決算額4,211,263円、R8予算額4,446,000円）					
	音楽アウトリーチ登録アーティストオーディション・研修	職員や指定管理者、アーティスト等を対象とした研修と令和8・9年度の長崎市音楽アウトリーチ事業登録アーティストのオーディション及び研修を実施。 職員・指定管理者向け研修：令和7年6月27日（参加者：11人） 一般向け研修：令和7年6月27日、28日（参加者：26人） オーディション： 1次審査：令和7年9月11日 2次審査：令和7年11月14日 合格者研修会：令和7年12月23日～24日、令和8年2月19日～20日 オーディション申込者：10人 オーディション合格者：2人	－	音楽アウトリーチ登録アーティスト研修	令和8・9年度の長崎市音楽アウトリーチ事業登録アーティストに対して、アウトリーチ開催場所での現場研修を実施。 （一財）地域創造からの派遣アドバイザーと地元コーディネーターがアウトリーチ現場に同行、アーティストに対してアドバイス等を行う。 時期：令和8年9月～令和9年1月（12回） 場所：市内小中学校（10回）、ふれあいセンター等（2回） 対象者：田邉詠美（ホルン）、濵田恵玲奈（フルート）
	－	－	－	【再掲】プロアーティストアウトリーチ（Nagasaki City Jazz連携事業）	市内で活動する団体に対し、第一線で活躍するプロミュージシャンから直接指導を受ける機会を提供することで、演奏技術や表現力の向上を図るとともに、新たな人材の発掘・育成につなげる。 また、成果発表として、11月に開催されるNagasaki City Jazzの場で演奏し、参加団体の実践的な発表機会を創出するとともに、長崎における音楽文化の魅力発信や賑わいづくりにつなげる。 開催期間：令和8年9月27日～11月15日 実施回数：2団体×4回＝8回 講師：平戸祐介氏（Nagasaki City Jazz総合プロデューサー） 成果発表：Nagasaki City Jazzかもめ広場ステージ ※県実施事業「NAGASAKI NEXT JAZZ ACADEMY」の関連事業として県と連携して実施
	事業名：市民参加舞台公演等開催費（R7決算額10,608,308円、R8予算額1,029,000円）					
	【再掲】市民参加舞台	令和6年度に実施した戯曲（演劇の台本）講座で長崎市民が書き上げた戯曲のうち、3作品を公募で集まった市民とともに約半年間の稽古を経て上演する。 稽古：5月～11月（計67回） 出演者：公募で集まった市民、又は市内で文化活動をしている人 公演場所：ベネックス長崎ブリックホール（大ホール） 上演回数：各作品2回 ※ながさきピース文化祭2025事業（地域文化発信事業）	出演者：22名 観覧者：465名	－	－
	事業名：子ども芸術文化体験事業費（R7決算額6,258,822円、R8予算額5,256,000円）					
	【再掲】デジタルアート体験教室	小・中学生を対象にした映像制作セミナー及びアプリケーションを活用した映像・ポスター制作体験教室を開催する。 開催時期：令和8年3月7日 開催場所：ベネックス長崎ブリックホール（会議室）	参加者：19名	【再掲】デジタルアート体験教室	小・中学生を対象にした映像制作セミナー及びアプリケーションを活用した映像・ポスター制作体験教室を開催。 なお、実施にあたっては大学生（長崎大学）との連携を予定しており、制作した映像・ポスターのアウトプット方法についても検討中。 開催時期：令和8年12月12日（予定） 開催場所：未定
	事業名：芸術文化シンポジウム開催費（R8予算額2,646,000円）					
	－	－	－	長崎×芸術文化シンポジウム	「ながさきピース文化祭2025」に深く携わった方等によるトークセッション及びパネルディスカッションを行う「長崎×芸術文化シンポジウム」を開催。 開催時期：令和8年8月30日 開催場所：ベネックス長崎ブリックホール　国際会議場 申込者数：347名（関係者除く） 参加者数：307名（関係者含む） 内容； 【第一部】金沢知樹氏、平戸祐介氏によるトークセッション 長崎内外での芸術文化活動を通して感じていることや、現在に至るまでのエピソードなど 【第二部】金沢知樹氏、平戸祐介氏、福田修志氏、小坂智子氏によるパネルディスカッション。テーマ：「長崎の今後の芸術文化について」 「ながさきピース文化祭２０２５」やこれまでの長崎での芸術文化活動から、今後の長崎における芸術文化の在り方や可能性について議論した。 （当該シンポジウムはレポート化し、ながさき情報倶楽部switch!に掲載予定）
	事業名：文化振興推進活動費（R7決算額2,860,417円、R8予算額4,391,000円）					
	ブリックホールサポーター	自主文化事業等の本市が行う文化振興事業をボランティアとして支援する組織として制度化し、文化活動を担う人材育成を目指す。 登録者数：52人（令和7年度新規登録者数：13人） 活動内容（回数：70回、延べ人数：321人） ・ながさき情報倶楽部switch!発送作業　59名 ・イベントのサポート（会場設営、受付、コンサートの司会等）237名 ・サポーター全体会（活動内容説明会）の実施　16名 ・ブリックホール探検隊（令和7年7月30日実施）の企画・運営　9名	－	ブリックホールサポーター	自主文化事業等の本市が行う文化振興事業をボランティアとして支援する組織として制度化し、文化活動を担う人材育成を目指す。 登録者数：61人（令和8年度新規登録者数：18人） 活動内容：（回数：13回、延べ人数：124人 ※9月末時点） ・ながさき情報倶楽部switch!発送作業 ・イベントのサポート（会場設営、受付、コンサートの司会等） ・サポーター全体会（活動内容説明会）の実施 ・ブリックホール探検隊の企画・運営
	（2）芸術文化活動を行う個人や文化団体の交流促進					
	事業名：文化振興推進活動費（R7決算額2,860,417円、R8予算額4,391,000円）					
	【再掲】芸術文化専用ホームページ「ながさき文化のひろば」	芸術文化に係る情報発信を行い、市民の文化に関わる機会の促進や交流を推進する。 令和7年度閲覧数：63,672回	－	【再掲】芸術文化専用ホームページ「ながさき文化のひろば」	芸術文化に係る情報発信を行い、市民の文化に関わる機会の促進や交流を推進する。 令和8年度閲覧数：24,859回（令和8年4月1日～令和8年8月31日）
	事業名：ブリックホール運営費（R7決算額319,258,636円、R8予算額322,533,000円）					
	市民ひろばの運営	芸術文化等の情報発信や文化団体の交流の場として運営する。 場所：ベネックス長崎ブリックホール2階　市民ひろば（旧地球市民ひろば）	利用者：3,745名	市民ひろばの運営	芸術文化等の情報発信や文化団体の交流の場として運営する。 場所：ベネックス長崎ブリックホール2階　市民ひろば（旧地球市民ひろば）

成 果 指 標

単位：%

指　標　名	基準値（R元年度）	目標値（R7年度）	目標値（R12年度）	参 考 値 R3	参 考 値 R4	参 考 値 R5	参 考 値 R6	実績値 R7	基準値からの傾向
芸術文化を鑑賞する市民の割合	51.2	55	55	41.5	47.2	49.4	48.1	52.8	



指　標　名	基準値（R元年度）	目標値（R7年度）	目標値（R12年度）	参 考 値 R3	参 考 値 R4	参 考 値 R5	参 考 値 R6	実績値 R7	基準値からの傾向
芸術文化活動を行う市民の割合	18.6	20	22	18.0	21.2	19.6	19.3	20.7	

